

平成21年度一般会計当初予算説明資料

3款 民生費

2項 児童福祉費

子育て支援総室 (内線：7150)

1目 児童福祉総務費

(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 認定こども園普及促進事業	758	0	758				758	
トータルコスト	2,415千円 (前年度 0千円)							
従事する職員数	正職員：0.2人							
主な業務内容	先進地視察補助、普及啓発検討会の開催、普及啓発研修の開催、リーフレット・認定申請の手引き作成・配布							

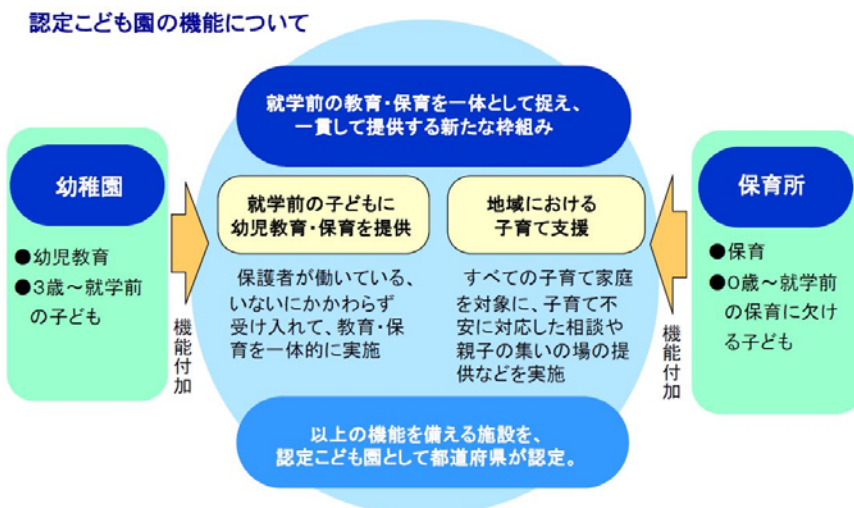
説 明

1 事業の目的

多様な保育ニーズへの対応や幼児教育・保育の質の向上等を図るため、就学前の教育・保育を一体的に行う「認定こども園」の設置を促進させるための普及啓発を行う。

2 事業の内容

- (1) 認定こども園先進地視察 予算額：500千円
私立幼稚園、私立保育所関係者の行う先進地視察、県外研修に補助する。
- (2) 認定こども園普及啓発検討会 予算額：75千円
県内の保育所・幼稚園関係者等が集まり、認定こども園の普及促進策、県内における普及の課題等について意見交換する。
- (3) 認定こども園制度普及啓発研修 予算額：183千円
認定こども園制度についての理解を高めるための研修会を開催する。
- (4) 認定こども園PRリーフレット、申請手引きの作成
普及啓発会議の意見を元に、PRリーフレット及び認定申請の手引きを作成する。



【認定こども園のメリット】

- (1) 保護者の就労の有無にかかわらず施設利用
- (2) 幼保一体化による幼児教育・保育内容の見直しによる質の向上
- (3) 子育て支援活動の充実
- (4) 保育所入所待機児等の解消
- (5) 私立幼稚園における園児確保